

## 「第123回歩け歩け運動」

田副彰三（つ南小地区・4期目）

平成26年11月2日、第123回歩け歩け運動が行われた。曇り空ではあったが、南武線矢野口駅に市民85人が集合した。

今回は、川沿い、街中、丘陵地帯、谷沿いにある稲城市の公園を巡るもの。矢野口駅から多摩川を上流へ歩くと、アカシヤの森がある。5月の初旬に咲くと聞くが、白い花房をいっぱい付けるのだろうか。林を抜けるとほどなく稲城北緑地公園に着く。秋はバーベキューで賑わうようだ。

ここから街中に向い、大丸用水沿いの大丸親水公園を通り、南多摩駅の高架をくぐって城山公園へと進む。夏の実踏時には草木が繁茂していたが、きれいに刈り込まれ、途中の広場から見える都心の眺望も素晴らしい。この公園を抜けて稲城中央公園へと向い、途中、くじら橋を渡るが、下から見るとくじらのお腹を思わせる優雅で風格のあるきれいな橋だ。

稲城中央公園は、総合グラウ

ンドや総合体育館を備えた大きな公園で、いろいろな大会も開かれるのであろう。ここから、上谷戸大橋の下にある上谷戸親水公園へ歩行する。

自然を活かした親しめる公園だ。そこから川沿いに歩き、最後に長い階段を一気に登ると若葉台公園に着く。広々として見晴らしも良く、春には芝桜が咲き誇ると聞く。

昼食後、若葉台公園を後にゴールの永山駅へと向う。行程は約12kmで、休憩も入れて約4.5時間の歩行であった。お疲れ様。また参加してください。



## 「昭島市自治会ブロック対抗スポーツ大会」

奥秋千代子（中神小地区・6期目）

第3回昭島市自治会ブロック対抗スポーツ（インドアパタンク）大会が2月1日（日）、総合スポーツセンター第一体育室で行われた。昨年は、大雪のため残念ながら中止となっていましたでしたが、今年は、13ブロックの参加があり、寒さに負けないくらいの熱い戦いが繰り広げられました。

インドアパタンクは、ボールを標的に近づけることを競うゲーム（ブルスポーツ）の一つです。ルールは、簡単でわかりやすく、やればやるほど奥が深いスポーツです。

1チーム3人編成で、試合は各ブロック2チームによる勝ち点方式により順位が決まる。標的（ビュット）に相手のボールよりも近くに寄ると、声をあげたり拍手をするなどチームで喜び合い、一投一投に一喜一憂していました。全チームが3試合することができ、勝っても負けても楽しむことができたようです。

今年の優勝は第1ブロック、準優勝は第11ブロック、3位は第19ブロック、敢闘賞は第12ブロックでした。

スポーツ大会を通して、地域力を高めるお手伝いができればと思います。参加者同士のコミュニケーションは、より深まったようです。

次回は、全20ブロックが参加するブロック対抗のスポーツ大会にし、スポーツの楽しさを一人でも多くの方に体験していただきたいと思えます。



（デモンストレーション）